

常陸坊主尊

HITACHIBOU KAISON

K A A T 神奈川芸術劇場
プロデュース

さすらい歩いて七百五十年。

作…秋元松代

演出…長塚圭史

音楽…田中知之 (FPM)

美術…堀尾幸男
照明…齋藤茂男
音響…徳久礼子
扮装…柘植伊佐夫
ムーブメント…平原慎太郎



出演…

白石加代子

中村ゆり

平埜生成

尾上寛之

長谷川朝晴

高木稟

大石継太

明星真由美

弘中麻紀

藤田秀世

金井良信

佐藤真弓

佐藤誠

柴一平

浜田純平

深澤嵐

大森博史

平原慎太郎

真那胡敬二

じじは本州さいはての地でいづいます。

令和二年一月十六日(木)

午後六時半開演

(午後六時開場)

岩手県民会館〈大ホール〉

十一月九日(土)チケット発売

わすは軍需工場、あんたはミイラ。

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース

作：秋元松代

演出：長塚圭史

音楽：田中知之（FPM）

常陸坊海尊

HITACHIBOU
KAISON

長塚圭史が挑む日本演劇界伝説の戯曲

『近松心中物語』などで知られる戦後を代表する劇作家・秋元松代の最高傑作で、東京オリンピック開催の昭和39年(1964年)に発表され、日本の演劇界に衝撃を与えた伝説の戯曲『常陸坊海尊』。常陸坊海尊は、源義経の忠臣として弁慶らとともに都落ちし、義経最期の場所、奥州平泉「衣川の戦い」目前に主を見捨てて逃亡した後、不老不死となり400年以上を生きて源平合戦を人々に語り聞かせたと言われる伝説の人物です。荒唐無稽ともいえる東北の貴人伝説を背景に、戦中戦後の学童疎開、人間の“生”や“性”、格差や差別といった問題を描いた本作が、長塚圭史演出により復活します。

【あらすじ】東京から疎開に来た啓太と豊は、ある日、常陸坊海尊の妻と名乗るおば婆と暮らす雪乃という美しい少女に出会い、海尊のミイラを見せられる。烈しくなる戦争で両親を失った少年たちは雪乃に魅かれていくが、啓太は母恋しさで次第におば婆に母親の姿を重ねていく。十六年後、東京に戻って成人した豊は、岬に近い神社を訪ね、巫女をつとめる雪乃と戦後おば婆たちと共に消息を絶った啓太と再会する。豊は、雪乃の妖しい美しさに魂を抜かれた啓太に衝撃を受け、あざわらうかのように子守歌をうたう雪乃に魅入られていく自分の平凡な人生の、基盤がくずれていく恐怖に自失する。取り残された啓太は、生きながら死に腐れていく自分の運命を嘆き、現れた第三の海尊に救いを求めるが、やがて自分自身が海尊となり、自らの罪を懺悔するため琵琶を抱いてさまよっていく。

【日程】2020年1月16日(木)

開演 18:30 (開場 18:00)

【会場】岩手県民会館 大ホール

【料金】〈全席指定〉

S席 7,500円 A席 6,000円 B席 (3階席) 3,000円

※当日各席500円増 ※未就学児の入場はご遠慮願います

※小中高生は各席半額、コンサート・サロン会員20%引き (いずれも県民会館のみ取扱い)

【プレイガイド】11月9日(土) チケット発売

〈ローソンチケット〉Lコード：21773

〈盛岡市〉県民会館／岩手日報社／アネックスカワトク／カワトク
フェザン／プラザおでつ／盛岡市民文化ホール 〈花巻市〉なはんプラザ
〈北上市〉江釣子ショッピングセンター・パル／さくらホール
〈奥州市〉Zホール 〈遠野市〉とびあ 〈二戸市〉ニコア
〈大船渡市〉サン・リア 〈釜石市〉市民ホール 〈久慈市〉アンバーホール
〈いわて生協〉県内各店

【団体割引購入のご案内】

岩手県民会館主催事業では、県内在住の方に団体割引を設定しています。
※県民会館のみの取り扱いとなります。詳しくは県民会館事業課までお問合せください。

●市外局番「019」の地域にお住まいの方が
10人以上で県民会館主催チケットを購入すると **10%off**
●市外局番「019」以外の地域にお住まいの方が
10人以上で県民会館主催チケットを購入すると **20%off**

【横浜公演】2019年12月7日(土)～22日(日)／KAAT神奈川芸術劇場〈ホール〉

【兵庫公演】2020年1月11日(土)・12日(日)／兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール

【新潟公演】2020年1月25日(土)／リョーとびあ 新潟市民芸術文化会館・劇場

企画製作：KAAT神奈川芸術劇場

主催：岩手県文化振興事業団、岩手日報社、IBC岩手放送

後援：岩手県、岩手県教育委員会、盛岡市、岩手県芸術文化協会
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



白石加代子
おば婆(海尊の妻と称する
いたこのおば婆)



中村ゆり
雪乃(おば婆の孫娘)



平壁生成
安田啓太(東京からの
疎開児童の16年後)



尾上寛之
伊藤豊(東京からの
疎開児童の16年後)



長谷川朝晴
先生(東京から疎開に来た
小学校教師)



高木真
海屋(疎開者たちを預かる
旅館の主人)



大石継太
金仙坊玄卓(おば婆に
つきまとう山伏)



明星真由美
虎御前(十郎祐成の嫁と
称する姫婦)



弘中麻紀
少将(五郎時致の嫁と
称する姫婦)



藤田秀世
だんな(製材所のだんな)



金井良信
親方(漁師の網元)



佐藤真弓
あっぱ(農家の主婦)



佐藤誠
役場(村役場の職員)



柴一平
若い男(工員風の若い男)



浜田純平
若い男(工員風の若い男)



深澤風
秀光(神社の宮司補)



大森博史
第一の海尊(琵琶を抱いて
さすらう法師、海尊の一人)



平原慎太郎
第二の海尊(同じく、
復員兵の閑屋風)



真那胡敬二
第三の海尊(同じく、
初老の退職者風)



山崎雄大



白石昂太郎



室町匠利



木村海翔



藤戸野絵

美術：堀尾幸男／照明：齋藤茂男／音響：徳久礼子／扮装：柘植伊佐夫
ムーブメント：平原慎太郎／琵琶指導：友吉鶴心／方言指導：佐藤誠
演出助手：城野健／舞台監督：足立充章・横沢紅太郎
プロダクション・マネージャー：安田武司／技術監督：堀内真人
制作：尾崎裕子／プロデューサー：勝優紀／制作統括：横山歩

岩手県民会館 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸13番1号

<http://www.iwate-kenmin.jp/>

○盛岡駅からバス15分「県庁・市役所前」下車～徒歩2分、またはタクシー15分。



お問合せ／岩手県民会館事業課 TEL 019-624-1173

